

# とくほん ほんはともたち



やすとしょかん

2024年3月 (No. 35)

ほんかん ぶんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976  
ちゅうずぶんかん ぶんわ・ファクス 077-589-3382

としょかんのホームページ  
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>



春がきて、あたらしい学年になるみなさんへ  
としょかんの本を読んで、いろいろなことにチャレンジしてね!



| にち<br>日 | げつ<br>月 | か<br>火 | すい<br>水 | もく<br>木 | きん<br>金 | ど<br>土 |
|---------|---------|--------|---------|---------|---------|--------|
| 3/17    | 18      | 19     | 20      | 21      | 22      | 23     |
| 24      | 25      | 26     | 27      | 28      | 29      | 30     |
| 31      | 4/1     | 2      | 3       | 4       | 5       | 6      |
| 7       | 8       | 9      | 10      | 11      | 12      | 13     |
| 14      | 15      | 16     | 17      | 18      | 19      | 20     |
| 21      | 22      | 23     | 24      | 25      | 26      | 27     |
| 28      | 29      | 30     |         |         |         |        |

くろいところ としょかん  
■ : 図書館がお休みの日

としょかん かいかんじかん  
☆★ 図書館の開館時間 ★☆

ほんかん 午前10時～午後6時

ちゅうずぶんかん 午前10時～午後5時15分



★おはなし会★

毎週日曜日に、おはなし会をしています!

3/31 (日) ⇒ はるやすみおはなし会

午後2時30分から

ほかの日曜日⇒おはなしの森 午前10時30分から

## 新しく入った本



『アインシュタインをすくえ! ~時間と空間をこえた8日間~』 (文溪堂) K943/77

コーネリア・フランツ/作 わかまつのリコ 若松宣子/訳 スカイエマ/絵

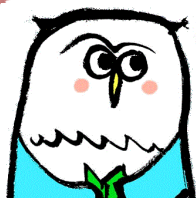
12歳の誕生日に、ニューヨークへの船旅をプレゼントしてもらったエミリー。ところが突然、第一次大戦前の豪華客船にタイムスリップしてしまった! 元の時代に戻るためのカギをにぎるのは、アインシュタイン…?

こんな本もあるよ!



『やってみた! 研究イグノーベル賞』  
いからしあんな 五十嵐杏南/著  
← (東京書店)

『未来をつくる  
しごとずかん  
仕事図鑑』  
(Gakken) →



野洲市に住んでいる人は、だれでもとしょかんカードがつかれるよ。図書館には毎週新しい本が入ってくるので、「あたらしいはいたほん」のたなをのぞいてみてね!



# 春休みに読んでみよう！おすすめの本

## 『ストライプ』

デヴィッド・シャノン/文と絵 しみずな おこ やく  
清水奈緒子/訳  
(セーラー出版) **E/ｽ**

カミラは、人の目ばかり気にしている女の子。大好きなリマ豆も、学校のみんながきらいだからという理由で、ぜったいに食べようとしません。新学期の朝、鏡を見ると、カミラのカラダは、色とりどりのしまもようになっている…。



## 『メッシ ハンデをのりこえた小さなヒーロー』

マイケル・パート/著 ひわたしまさひと やく  
樋渡正人/訳  
(ポプラ社) **K783**

かざかざ えいかん  
数々の栄冠を手にし、世界最高のサッカー一選手とたたえられるメッシ。その輝きは病気を克服したメッシ自身の努力と、家族の愛情に支えられていた。彼が4歳で初めてサッカーボールにふれてから、FCバルセロナのユースチームに入団するまでの成長の物語。



## 『ふたり』

ふくだたかひろ こうだんしゃ  
福田隆浩/著 (講談社) **K913/77**

クラス的女子からこっそりいやがらせをされている転校生の小野佳純と、それを見つけてしまった准一。ふたりは同じ作家のファンだと知って、図書館で待ち合わせをするようになった。でも、ふたりで会っていることは、学校では秘密にしている…。本が大好きなふたりの淡い恋と友情の物語。



## 『海のうえに暮らす』 地球ものがたりシリーズ

せきのよしはる  
関野吉晴/著 (ほるぷ出版) **K382**

インドネシア近海に、海のうえに暮らし、自由に海を移動する、漂海民バジヨと呼ばれる人びとがいます。家族みんなでひとつの船に住むバジヨの暮らしを間近でとらえた写真絵本。世界を旅した探検家が見た、人間が豊かに生きる知恵とは一。



## 『弟の戦争』

ロバート・ウェストール/作 はらだまさる  
原田勝/訳  
(徳間書店) **K933/㊦**

ぼくの弟フィギスは、人の気持ちを読みとる不思議な力を持っている。そんな弟が、ある時奇妙な言葉をしゃべりだし、「自分はイラク軍の少年兵だ」と言い始めた。フィギスが12歳。1990年、湾岸戦争が始まった夏のことだった…。



## 『夢はどうしてかなわないの？』

こころのえ？ほんシリーズ  
おおのまさと なかがわがく でぐちやすゆき かんしゅう ちょうぶんしゃ  
大野正人/作 中川学/絵 出口保行/監修 (汐文社) **K159**

夢の世界でまわっているもの。それはおそろしい悪魔たち。でも、悪魔とのたたかいで手に入るもの。それは、あなたにとって一生のたからもの。かなえない夢がある人、夢についてなやんでいる人に読んでもらいたい一冊。



## 『直紀とふしぎな庭』

なおいき  
山下みゆき/作 もなか/絵 (静山社) **K913/㊦**

直紀のおじさんが暮らし始めた古い家は、ちょっと「出そう」な雰囲気。そこには、人ではない、ふしぎなものが集まってくる庭があって…。直紀はおじさんと協力しながら、かれらが起こすハプニングやピンチを乗り越えていく。少年とふしぎなものたちとの出会いや交流を描いた妖怪ファンタジー。



## 『さがしています』

アーサー・ピナード/作 おかくらただし どうしんしゃ  
岡倉禎志/写真 (童心社) **E/㊦**

1945年8月6日、広島に原爆が投下された。時計、軍手、弁当箱など、原爆投下により焼かれた「もの」たちが、さがしています…大切な人を、自分たちの役目を一。広島平和記念資料館に収蔵されている14の「もの」がカタリベとなり、原爆の被害を、そして、持ち主たちの暮らしや言葉を伝えます。



他にも図書館にはおもしろい本がいっぱいあります！  
ぜひ、図書館に来て、お気に入りの1冊を見つけてください…

